



ノートルダム遊びプロジェクト

「自然と遊ぼう！」

京都市内

－親と子のための自然体験

・造形活動プログラム－

京都ノートルダム女子大学
心理学部・心理学研究科、心理臨床センター

【活動場所】

京都市内

【活動目的・背景】

乳幼児から小学低学年の子どもとその家族を対象にした子育て支援事業である。学生が自然をテーマに企画した観察・造形・実験を交えた遊びを通して、子どものみならず大人にとっても好奇心や創造力を育む場となり、活発な交流の場になることを目的としている。

【取組概要】

春と秋の年2回、京都御苑の森や大学構内を会場にして、草木や動物の自然観察、落ち葉やどんぐりなど自然物を用いた造形やゲーム、顕微鏡での観察、光・風を体験する工作遊びや実験などを行っている。子どもだけでなく、大人も楽しめるプログラムで、学生がプログラムを企画・準備し、当日は参加者をサポートする。

【成果・今後の課題】

子どもへの自然体験教育というだけでなく、大人も子ども目線で遊び、親子がゆっくり楽しく関わる機会であり、リピーターも多く好評である。学生は企画力や社会性を習得しつつ、子どもの発達を学ぶチャンスとなっている。通算回数も20回近くになっているので、「自然」をより多様に捉えて、新しい面白さを発信できるようなプログラムの工夫をしていきたい。



【本取組に関するお問合せ先】

心理臨床センター

Tel : 075-706-3722

Fax : 075-706-3725

E-mail : psy-cent@notredame.ac.jp

【関連 Web サイト】

直近開催時の案内サイト

http://www.notredame.ac.jp/course/psychology/news/2015/news20151014_1/news20151014_1.html